

平成27年10月7日、市議会定例会において平成26年度の一般会計、特別会計、企業会計の決算が認定されました。

○一般会計決算額

市民の皆さんになじみの深い一般会計の予算現額は483億884万8千円となり、それに対する歳入決算額は475億3,285万6千円、歳出決算額は451億9,668万円となっています。

歳入決算額から歳出決算額を差し引くと23億3,617万6千円となり、平成27年度へ繰越する事業の繰越財源となる2億3,933万3千円を差し引くと、20億9,684万3千円の残額となりました。

○一般会計決算額市民1人当たり(1世帯当たり)の額

平成27年3月31日現在の人口 130,338人、世帯数 54,333世帯で算出すると次のようになります。

市民1人あたり負担していただいた市税 132,831円 (318,645円)

市民1人あたりに使われたお金 346,765円 (831,846円)

※( )内が1世帯あたりの額

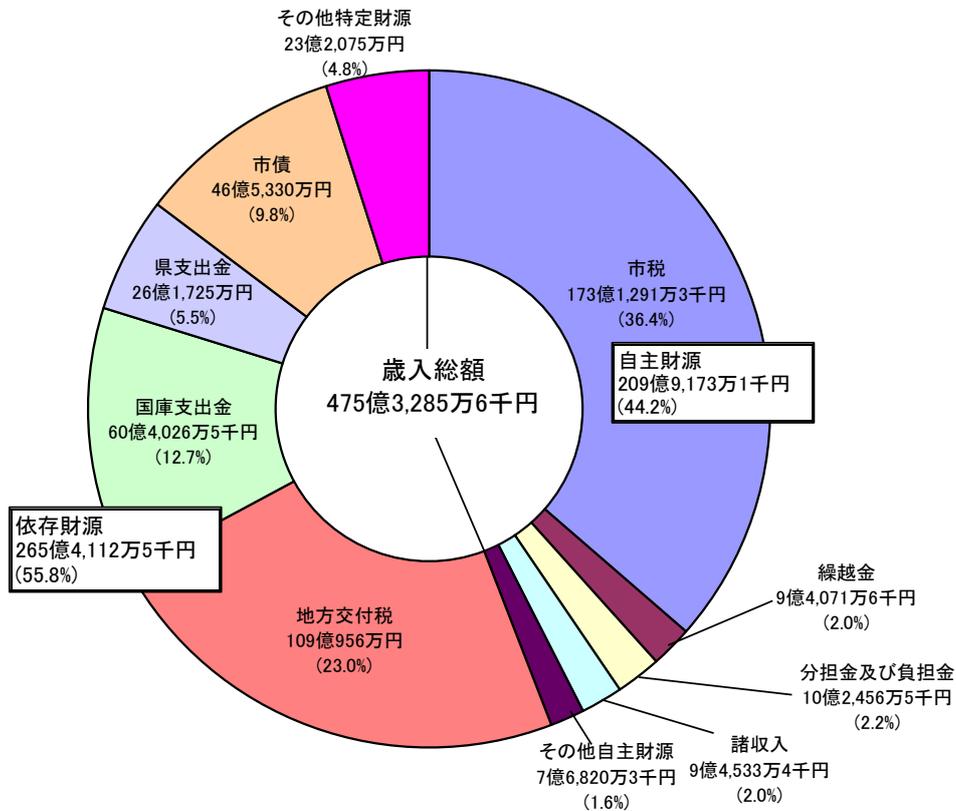
# 1 一般会計歳入決算額

歳入の構成比を見ると、市税など市が自主的に収入することができる自主財源は 209億9,173万1千円、44.2パーセントとなり、国や県から交付される補助金や市債などの依存財源は、265億4,112万5千円、55.8パーセントとなっています。

自主財源の中で最も多いのは、市民のみなさんから納めていただいた市税で、173億1,291万3千円、全体の36.4パーセントを占めています。

依存財源の中で最も多いのは地方交付税で、109億956万円、全体の23パーセントを占めています。

【平成26年度一般会計歳入決算の状況】



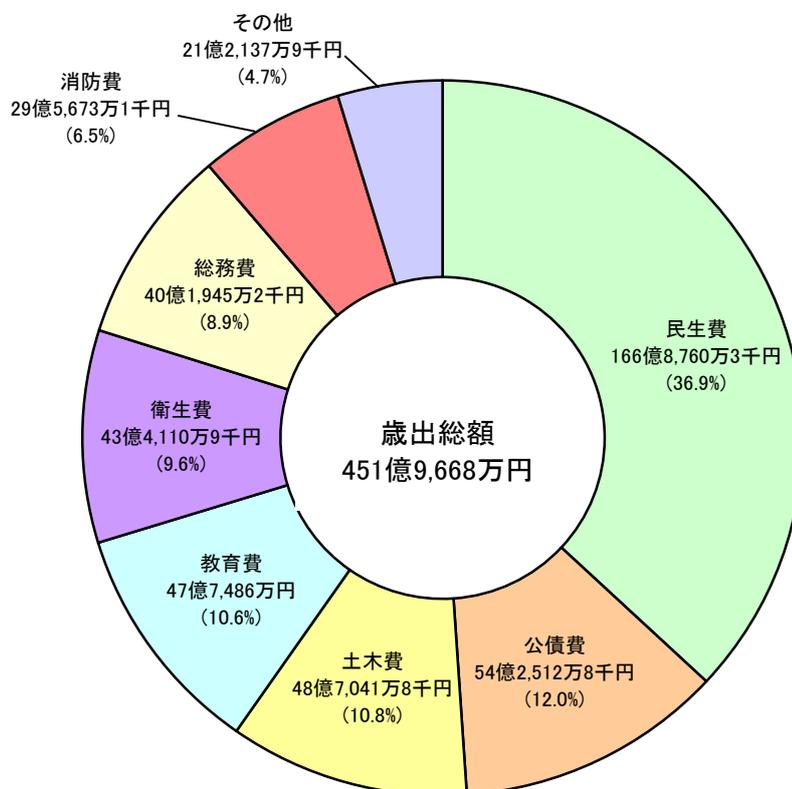
	平成 26 年度		平成 25 年度		比 較	
	決算額 (A) 千円	構成比 %	決算額 (B) 千円	構成比 %	(A)-(B) (C) 千円	(C)/(B) %
1 市 税	17,312,913	36.4	16,831,005	33.8	481,908	2.9
2 地 方 譲 与 税	340,493	0.7	352,033	0.7	△ 11,540	△ 3.3
3 利 子 割 交 付 金	40,048	0.1	50,394	0.1	△ 10,346	△ 20.5
4 配 当 割 交 付 金	140,121	0.3	75,733	0.2	64,388	85.0

	平成 26 年 度		平成 25 年 度		比 較	
	決 算 額 (A) 千円	構 成 比 %	決 算 額 (B) 千円	構 成 比 %	(A)-(B) (C) 千円	(C)/(B) %
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	80,224	0.2	126,922	0.3	△ 46,698	△ 36.8
6 地 方 消 費 税 交 付 金	1,491,688	3.1	1,234,031	2.5	257,657	20.9
7 ゴルフ場利用税交付金	15,583	0.0	17,214	0.0	△ 1,631	△ 9.5
8 自動車取得税交付金	53,171	0.1	143,236	0.3	△ 90,065	△ 62.9
9 国有提供施設等所在 市町村助成交付金	71,944	0.2	75,083	0.1	△ 3,139	△ 4.2
10 地 方 特 例 交 付 金	69,665	0.1	70,988	0.1	△ 1,323	△ 1.9
11 地 方 交 付 税	10,909,560	23.0	10,980,035	22.0	△ 70,475	△ 0.6
12 交通安全対策特別交付金	17,813	0.0	20,145	0.0	△ 2,332	△ 11.6
13 分 担 金 及 び 負 担 金	1,024,565	2.2	963,711	1.9	60,854	6.3
14 使 用 料 及 び 手 数 料	397,026	0.8	388,042	0.8	8,984	2.3
15 国 庫 支 出 金	6,040,265	12.7	7,058,743	14.2	△ 1,018,478	△ 14.4
16 県 支 出 金	2,617,250	5.5	2,647,672	5.3	△ 30,422	△ 1.1
17 財 産 収 入	156,967	0.3	165,700	0.3	△ 8,733	△ 5.3
18 寄 附 金	46,759	0.1	45,315	0.1	1,444	3.2
19 繰 入 金	167,451	0.4	128,787	0.3	38,664	30.0
20 繰 越 金	940,716	2.0	1,473,451	3.0	△ 532,735	△ 36.2
21 諸 収 入	945,334	2.0	675,266	1.4	270,068	40.0
22 市 債	4,653,300	9.8	6,280,500	12.6	△ 1,627,200	△ 25.9
歳 入 合 計	47,532,856	100.0	49,804,006	100.0	△ 2,271,150	△ 4.6

## 2 一般会計歳出決算額(目的別)

歳出決算額を目的別にみると、最も大きな割合を占めるのが高齢者福祉や児童福祉などにあてられる民生費で、166億8,760万3千円、全体の36.9パーセント、以降引き続き、市債(前年度までの借入)の返済にあてる公債費の54億2,512万8千円(12パーセント)、道路、河川、都市計画などに使われる土木費の48億7,041万8千円(10.8パーセント)となっています。

【平成26年度一般会計歳出決算(目的別)の状況】

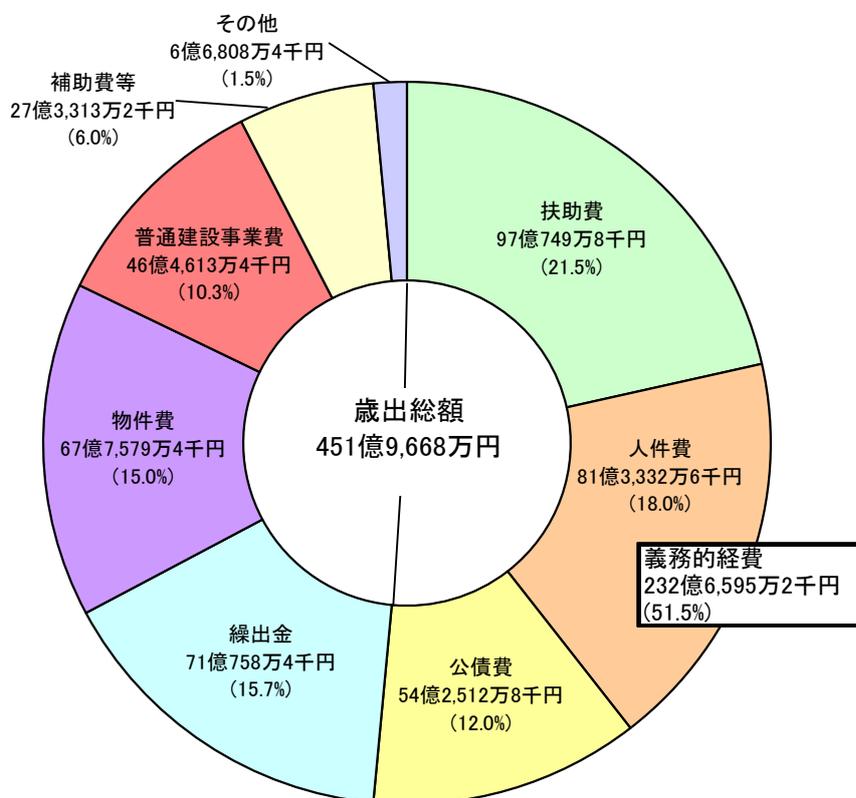


	平成26年度		平成25年度		比較	
	決算額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比	(A)-(B) (C)	(C)/(B)
	千円	%	千円	%	千円	%
1 議会費	360,487	0.8	343,817	0.7	16,670	4.8
2 総務費	4,019,452	8.9	4,506,340	9.4	△ 486,888	△ 10.8
3 民生費	16,687,603	36.9	15,993,203	33.3	694,400	4.3
4 衛生費	4,341,109	9.6	4,227,176	8.8	113,933	2.7
5 労働費	84,230	0.2	121,530	0.2	△ 37,300	△ 30.7
6 農林水産業費	871,821	1.9	3,291,209	6.8	△ 2,419,388	△ 73.5
7 商工費	233,270	0.5	283,390	0.6	△ 50,120	△ 17.7
8 観光費	565,232	1.3	702,115	1.5	△ 136,883	△ 19.5
9 土木費	4,870,418	10.8	5,791,907	12.1	△ 921,489	△ 15.9
10 消防費	2,956,731	6.5	2,634,354	5.5	322,377	12.2
11 教育費	4,774,860	10.6	4,672,787	9.7	102,073	2.2
12 災害復旧費	6,339	0.0	1,357	0.0	4,982	367.1
13 公債費	5,425,128	12.0	5,454,105	11.4	△ 28,977	△ 0.5
14 諸支出金	0	—	0	—	0	—
歳出合計	45,196,680	100.0	48,023,290	100.0	△ 2,826,610	△ 5.9

### 3 一般会計歳出決算額(性質別)

歳出決算額を性質別にみると、人件費、扶助費、公債費の義務的経費が、全体の51.5パーセントを占め、232億6,595万2千円となっています。普通建設事業などの投資的経費は全体の10.3パーセントを占め、46億5,247万3千円となっています。

【平成26年度一般会計歳出決算(性質別)の状況】



	平成26年度		平成25年度		比較	
	決算額 (A) 千円	構成比 %	決算額 (A) 千円	構成比 %	(A)-(B) (C) 千円	(C)/(B) %
1 人 件 費	8,133,326	18.0	8,076,918	16.8	56,408	0.7
2 物 件 費	6,775,794	15.0	6,445,652	13.4	330,142	5.1
3 維 持 補 修 費	330,760	0.7	310,527	0.7	20,233	6.5
4 扶 助 費	9,707,498	21.5	9,182,876	19.1	524,622	5.7
5 補 助 費 等	2,733,132	6.0	5,342,038	11.1	△ 2,608,906	△ 48.8

	平成 26 年 度		平成 25 年 度		比 較	
	決算額 (A) 千円	構成比 %	決算額 (A) 千円	構成比 %	(A)-(B) (C) 千円	(C)/(B) %
6 普通建設事業費	4,646,134	10.3	5,994,871	12.5	△ 1,348,737	△ 22.5
(1) 補助事業費	1,735,986	3.8	2,839,784	5.9	△ 1,103,798	△ 38.9
(2) 単独事業費	2,793,344	6.2	3,023,473	6.3	△ 230,129	△ 7.6
(3) 事業負担金	116,804	0.3	131,614	0.3	△ 14,810	△ 11.3
7 災害復旧事業費	6,339	0.0	1,357	0.0	4,982	367.1
(1) 補助事業費	2,376	0.0	0	0.0	2,376	皆増
(2) 単独事業費	3,963	0.0	1,357	0.0	2,606	192.0
8 失業対策事業費	0	—	0	—	0	—
(1) 補助事業費	0	—	0	—	0	—
(2) 単独事業費	0	—	0	—	0	—
9 貸付金	5,489	0.0	2,340	0.0	3,149	134.6
10 公債費	5,425,128	12.0	5,454,105	11.4	△ 28,977	△ 0.5
11 投資及び出資金	122,655	0.3	160,200	0.3	△ 37,545	△ 23.4
12 積立金	202,841	0.5	170,919	0.4	31,922	18.7
13 繰出金	7,107,584	15.7	6,881,487	14.3	226,097	3.3
歳出合計	45,196,680	100.0	48,023,290	100.0	△ 2,826,610	△ 5.9

#### 4 各会計別の決算状況

一般会計ほか特別会計等の決算は次のとおりとなりました。

##### (1) 一般会計及び特別会計

(単位 千円)

会 計 名		歳入決算額 (A)	歳出決算額 (B)	27年度への 繰越財源(C)	歳入歳出 差引残額 (A)-(B)-(C)
一 般 会 計		47,532,856	45,196,680	239,333	2,096,843
特 別 会 計	国民健康保険	15,235,546	14,360,090	0	875,456
	後期高齢者医療	2,779,838	2,735,361	0	44,477
	介護保険	12,509,571	12,128,191	0	381,380
	住宅新築資金等 貸付事業	9,421	8,707	0	714
	観光交通対策	760,619	612,641	0	147,978
	土地取得	356,004	355,751	0	253

## (2) 企業会計

(単位 千円)

会計名		事業収益(税抜) (A)	事業費用(税抜) (B)	当年度純利益 (△当年度純損失) (A)-(B)	資本的収入(税込) (C)	資本的支出(税込) (D)	差引 (C)-(D)
企業 会計	病院事業	6,013,539	8,028,008	△ 2,014,469	441,855	617,440	(注1) △ 175,585
	水道事業	2,807,420	2,377,181	430,239	440,411	1,826,483	(注2) △ 1,386,072
	下水道事業	3,834,504	3,784,358	50,146	2,951,679	4,043,019	(注3) △ 1,091,340
	認知症対応型 共同生活介護事業	15,409	22,420	△ 7,011	0	0	0

(注1) 資本的収入が資本的支出に不足する額175,585千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額1,561千円、過年度分損益勘定留保資金174,024千円で補填した。

(注2) 資本的収入(翌年度繰越額にかかる財源充当額453千円を除く)が資本的支出に不足する額1,386,525千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額101,092千円、繰越工事資金1,012千円、減債積立金20,000千円、建設改良積立金393,753千円及び過年度分損益勘定留保資金870,668千円で補填した。

(注3) 資本的収入(翌年度繰越額にかかる財源充当額17,676千円を除く)が資本的支出に不足する額1,109,016千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額105,715千円、繰越工事資金6,146千円、過年度分損益勘定留保資金997,155千円で補填した。